

俳人協会長崎県支部会報

令和二年六月八日発行

普通だったから、「入梅の候、お変わりなくお過ごしのことと存じます」「薄暑の候、ますます清栄のこととお喜び申しあげます」などと言えませんが、今年に限っては、何とも筆舌を奪ってしまいました。

したがって、六月十四日に開催予定の「俳人協会長崎県支部定期総会並びに俳句大会」も、お葉書でお知らせしたとおり、中止余儀なき次第となりました。

そこで、支部会報をもって、総会・俳句大会の御報告を申し上げます。

●定期総会

定期総会資料を同封致しております。

事業報告、決算報告、監査報告、次年度事業計画案、次年度予算案をご覧ください。昨年度は、第十四回九州俳句大会を主管しましたので、事業内容、決算内容も例年とはかなり違っております。事業計画、予算については、従前にならって作成してみました。疑義等がございましたら、事務局までお願いいたします。

●令和二年度 俳人協会長崎県支部俳句大会はコロナ対策のため中止の止むなきを得ました。

五月 八日 投句締切(翌日まで待ちました。)

〔集約、校正、冊子作成〕

五月十一日 選者へ選句依頼発送

五月十八日 選句締切

〔集計、各選及び一覧作成〕

〔最終校正、作品集冊子作成〕

以上の作業を通し、支部長・副支部長の決裁を受け、左記のとおり賞を決定しました

大会賞

髪切って夏の子どもの出来あがり 梶山カズ子
秀逸賞

しあはせは生きてゐること緑立つ 西山 常好

死ぬといふ最後の未来夕桜 山口黒邑子

抜花の知恵を絞つてゐるところ 菫田 桃

浜沈丁波音だけの平家塚 米光 徳子

佳作賞

皆勤の百歳体操山笑ふ 梶山カズ子

鞆の足先天に触れにけり 縣 恒則

交響曲第三章飛花落花 奥村 京子

立たされし遠き記憶や葱坊主 鴨川 富子

絵の虎の出で来るやうな竹の秋 田中 正人

言ひ訳けの多舟に過ぎて万愚節 湯川 京子

暗がりの中にも色や額の花 中村 英子

●規約の改正及び役員改選

慣例上、役員改選の年度であります。しかし、支部規約に役員任期についての記述がありませんでした。役員任期について規約に明記したいと思ひます。

ただし、今年度の定期総会が中止になり、これまで役員候補者が現れていませんので、本年度に限り現役員で継続することにいたします。

●俳人協会長崎県支部の支部会費について

規約第七条に「会費は、年額老千円とする。ただし、平成三十、三十一年度は、俳人協会九州俳句大会諸準備のため、式千円とする。」とあります。したがって、これを「令和二年度の会費は、年額老千円とする。」と改めます。

ただし、五年以上前から、赤字が続き、繰越金が年々減少している状況でした。年会費値上げについては、次年度、皆様の意見を直接お聞きして決めたいと思ひます。

◎年会費の納入

令和二年度の年会費老千円を、事務局に納入のこと、宜しくお願い致します。

納入締切 令和二年七月三十一日

納入先 〒852・8065

長崎市横尾一丁目十一番六号

(事務局長) 西 史紀 宛

納入方法 郵便小為替 現金 書留 等

★令和元年度新会員をご紹介します。(50音順)

池田 妙子様 立石佐次郎様

伊崎ゆきを様 中村 英子様

石岡 洋子様 西田 洋子様

梯 レイ子様 古川 恭子様

鴨川 富子様 松田 勝子様

澤本喜代子様

鴨川富子様、中村英子様は、上記俳句大会の佳作入賞者です。また、伊崎ゆきを様、立石佐次郎様も選者本選に作品が採られております。皆さん、今後のさらなるご活躍を期待申し上げます。

★米寿祝・記念品贈呈

中山朝子様、米寿をお祝いして、記念品をお贈りしました。句歴五十年を越し、ますますお元気とのこと。御健吟を祈念いたします。

◆総合俳句大会は、

十一月二十一日(土) 佐世保市にて、外部講師による講演と、大規模な俳句大会を企画しております。年会費納入の件とともに、こちらへの御参加も宜しく願ひいたします。